

夏季における燃やすごみの収集状況について

1 概況

燃やすごみについては、平成 20 年 2 月の収集回数変更後、激変緩和として暫定的に夏季（7・8 月）に限り週 3 回収集を行ってきましたが、収集回数が増えるごみ量が増加する傾向にあることや、他都市でも週 2 回収集がほとんどであることなどから、**ごみ量に応じた効率的な収集を行うため、本年度から年間を通じて週 2 回収集としました。**

今回の変更では、市民の皆様から様々なご意見をいただきましたので、7・8 月の実施状況を慎重に検証していますが、特に目立った混乱は無かったと考えています。

2 市民周知

- 様々な広報媒体を活用して、周知に努めました。
＜市ホームページ、自治会町内会回覧（5 月）、広報よこはま（6 月号）＞
- 市内の全集積場所へ 2 度にわたり、お知らせチラシを貼付（5 月・7 月）
- 実施後、全集積場所をパトロールし、誤って水・木曜日に排出されている所については、個別にチラシを貼付し、周辺世帯にポスティングを行い、周知徹底を図りました。
- 生ごみの臭いを防ぐための工夫集を約 10 万部作成し、配付しました。

3 実施状況

(1) ごみ量

- 7・8 月のごみ量は、前年同時期に比較し、**2.1%減少**しました。（速報値）
- 昨年度は前年同時期に比べて 2.1%増加しましたので、週 2 回収集による減量効果がありました。

(2) 燃やすごみの収集事務所への持込状況

- 水・木曜日に受け入れましたが、**1 事務所 1 日あたり 1 件弱**（0.8 件）でした。
- 従来から資源物は持込可能でしたので、これに併せた持ち込みがほとんどでした。
- おむつなどの処理に困って持ち込まれた方は、ほとんどありませんでした。

(3) 集積場所での排出状況（水・木曜日）

- 7 月の第 1 週目は、**17%**の集積場所で平均 3 袋程度の誤った排出を確認しました。
- 8 月の最終週には、**9%**の集積場所で平均 2 袋程度に減少しました。

4 今後について

週 2 回収集については、大幅なごみの削減に伴い、より効率的な収集体制に変更しようというものですので、是非ご理解をいただきたいと思っておりますが、次期一般廃棄物処理基本計画策定に際し、素案に対するパブリックコメントを実施するなど、今後に向けて検証を行ってまいりたいと考えております。

○ 週3回収集を維持してほしいという市民意見(広聴件数)

	件数					合計
	4月	5月	6月	7月	8月	
鶴見		2	6	4		12
神奈川	1	2	1	4	1	9
西			2			2
中	2	3		2	1	8
南		3	2	2		7
港南		1		1		2
保土ヶ谷	1	6	2	2	3	14
旭			1		1	2
磯子			4	2		6
金沢		1		2		3
港北		2	3	4	1	10
緑		2	1	1	1	5
青葉		1	1	1	3	6
都筑		2	2	3	2	9
戸塚	3	6	4	4	1	18
栄	1	3	2	1	1	8
泉		3	2	2		7
瀬谷		1		1	2	4
不明	1	6	7	3	7	24
合計	9	44	40	39	24	156

○ 燃やすごみの収集事務所への持込件数(水・木曜日)

	7月 (9日間)	8月 (8日間)	合計 (17日間)	1日平均
鶴見	6	4	10	0.6
神奈川	1	2	3	0.2
西	2	0	2	0.1
中	1	1	2	0.1
南	9	12	21	1.2
港南	10	18	28	1.6
保土ヶ谷	4	4	8	0.5
旭	7	9	16	0.9
磯子	1	6	7	0.4
金沢	3	10	13	0.8
港北	5	11	16	0.9
緑	0	0	0	0.0
青葉	10	27	37	2.2
都筑	17	33	50	2.9
戸塚	5	12	17	1.0
栄	0	6	6	0.4
泉	1	2	3	0.2
瀬谷	5	6	11	0.6
合計	87	163	250	0.8

()内は、水・木曜日の日数